

【荒天時の係留船舶の事故を防止するためのポイント】

- ✓ 可能であれば、安全な港への回航又は船舶を陸揚げし、固縛！
- ✓ 係留索の摩耗・損傷状況を点検し、擦れあてを適切な位置に設置！
- ✓ 索の本数を増やすなどの係留強化！
- ✓ 高潮等による潮位変化を考慮して、係留索の長さを調整！
(増し索を設置する場合は、本索の長さと合わせる。)
- ✓ 防舷物は適切な位置に、適切な数量を設置！
- ✓ 開口部は確実に閉鎖！

